

# 城下町福井が薫るまちづくりへの提案

平成 8 年 7 月

福井市は、近世において北ノ庄城・福井城等がおかれるなど、本来は城下町としての歴史的事柄が豊富であり、全国でも誇りうる有数の歴史が薫る都市である。しかしその後、戦災及び震災という2度の災害により、歴史的な遺産の多くが失われ、現状では、城下町をしのばせる当時の街の面影はあまり残されていない。当時の城下町の雰囲気伝えるべき町名や通り名も、戦後の住居表示等の改正により、近代的な名称に変更され、世代の交代と共に「歴史豊かなまち福井」が忘れ去られようとしている。

現在、21世紀の心豊かでゆとりのある市民生活を実現させるための環境整備、まちづくりが求められる中で、残された数少ない歴史的遺産は極めて貴重であり、この保存活用が、市民の大きな願いとなっている。また、旧城下町における町名が、現在でも自治会等の名称に用いられ、あるいは、日常生活において今なお旧町名や旧通り名が語られ通用していることは、市民の郷土に対する強い愛着と誇りを示すものであり、こうした意識をさらに高めることが、地域の連帯を強め和気あいあいとした文化的な生活環境づくりに有効であると考えられる。

このような中、福井藩主の別邸である養浩館の整備復元が完成、幕末の歴史的つながりによる福井市と熊本市の姉妹都市提携の実現や、福井市の「歴史のみち整備構想」により歴史を重視するまちづくりの方針が打ち出されるなど、戦後50年を経た今、郷土の歴史見直しへの積極的な取り組みが官民あげてはじめられたことは意義深いことである。この取り組みがさらに市民総参加の運動に盛り上がり、各界各層の英知を結集することで、郷土の歴史文化を核とした市民の連帯意識、あるいは地域帰属の高まりにつなげる必要がある。

福井商工会議所では、専門委員会である「城下町福井が薫るまちづくり検討委員会」を設置し、将来の歴史豊かな福井らしいまちづくりの方向性を市民全体で考える素材や手段のあり方を調査研究してきた。この

視点は、市民総参加が課題となる以上、誰にも身近な歴史的事実として実感できること、誰もが関心が持てること、市民の郷土愛へのよりどころとなること、豊かなまちづくりに波及する効果があること、などであり、城下町時代の古い町名や通り名の歴史的由来、その保存のあり方と効果を主に研究することであった。

その結果、今般「城下町福井が薫るまちづくり」として、以下の事項を提案することになったものである。

いうまでもなく、まちづくりは行政のみの課題ではなく、これらの提案も市民の賛同と理解を得つつ、官民一体となった取り組みが成否の鍵であり、市民あげて積極的に取り組むとともに、次代を担う若者にも歴史文化が継承されるような事業の推進を期待したい。

## 記

### 1. 城下町地名の保存・復活を図ること

#### (1) 町名に関すること

旧城下町地区におけるかつての町名は現在でも自治会名や、通称として遺存しているものが多く、また市民の日常会話においてもその名称が用いられることを考慮に入れば、これらの町名を保存伝承し、また失われた名称を復活させることは、歴史を重視したまちづくりを行う上で、欠くことのできない事項である。

実際の住所名変更を行うのではなく、住民が馴染親しむ愛称として、以下の町名の保存、復活を図る。またその目立つ地点に標柱を立て顕彰もともに図る。

- ・ 武家屋敷 大名町（広路）、百間堀、二の丸・西之馬場・桜馬場・御泉水町・小道具町・城之橋・割場町・木倉町・御使番町・泉町 など
- ・ 町方 浜町・本町・米町・伝馬町・魚町・一乗町・長者町・板屋町・紺屋町・柳町・常磐町・木町・塩町・夷町・山町・御舟町・舟場町・石場町・久保町・神宮寺町通り・大工町・鍛冶町 など

## (2) 城郭に関すること

城郭の名称は、城下町としての雰囲気・風格を濃厚にただよわせるものであり、かつて存在していた地点に標柱を立て、その保存顕彰を図る。

- ・城郭 桜御門跡・柳御門跡・鐵御門跡・太鼓御門跡・鳩御門跡・手寄御門跡・寺町・惣木戸跡 など

## 2. 通り名の是正を図ること

現在、旧城下町地区を貫通する通り名の中には、史実に基づかない通り名や、由緒がはっきりしない通り名があり、これらの名称を、城下町に因んだものに是正する。

[対象とする通り名]

桜通り、フェニックス通り、公園通り、中央通り、東大通り、木田橋通り、板垣橋通りなど。

## 3. その他、城下町の雰囲気を醸成させる事柄

### (1) 足羽川に架かる 橋の由来についての表示・標柱の設置

足羽川は福井市内の中心部を流れており、市民も馴れ親しんでいるが、歴史や橋の由来を表示・標柱の設置することにより、この川をより深く顕彰できるようにする。

- ・足羽川を讃えた詩碑の建立 室生犀星の詩などでの顕彰
- ・新橋（幸橋）の由来 三岡八郎（由利公正）の功績も含めた解説板の設置
- ・丹巖洞と足羽川の歴史 丹巖洞は現在の市内に残る名所であり、これと関連した足羽川の歴史も揭示する

### (2) 市内に遺存する戦前の町並みや景観の保存

次の地域は、数少ない戦前からの町並み、景観を維持している地域であり、これらの保存・整備を行う。

- ・通安寺界限や煙草町界限、花堂の旧北陸道界限、愛宕坂界限。  
古き良き時代の風情を保存し、家並の保全の援助を図る。
- ・芝原用水の景観保存と水辺の公園化  
宝永地区周辺で適地を決め、具体化する。
- ・五嶽楼を含めた愛宕坂界限の整備。

### (3) 公共交通機関や商店街、自治会に関する事項

J R 福井駅の出入口や、各公共交通機関の停留所、商店街名、自治会の愛称についても、城下町福井の雰囲気醸し出すようなものへの変更など、協力を呼びかける。